

# CanBous ai × umineko コラボ商品販売！！

## CanBous ai とuminekoとは・・・？

CanBousとは舞子高校環境防災学科の生徒のことで、環境防災学科は、阪神・淡路大震災をきっかけにできた防災を専門的に学ぶ学科です。今回は高校生が主体となり、2011年3月11日に発生した東日本大震災の被災地支援活動の一環としてコミュニティスペースうみねこさんとコラボして、商品を作りました。

『コミュニティスペースうみねこ』とは、2011年3月11日の東日本大震災で津波の被害を大きく受けた宮城県牡鹿郡女川町にある地域団体のことです。震災後、女川町には大きく分けて3つの課題がありました。その課題の解決に向けて代表者の八木純子さんが主体となり、みんなの活動と交流の拠点として作られたのがゆめハウスです。

- 課題①津波により、盛んだった水産業が衰退
- 課題②職を失ったことにより、水産業をしていたお父さん方の生きがいをも失ってしまった
- 課題③地域コミュニティが失われ、高齢者の引きこもりが増えた



『コミュニティスペースうみねこ』と一緒に商品を作り、販売することで、女川の人々がやっている活動や新しく何かを行う時の手助けになる活動をしたいと考えています。そして、私たちが活動することで多くの人に女川のことを知ってもらいたいと考えています。

トートバッグ ¥800

ランチバッグ ¥450



綿  
100%



本体：約360×370×110(mm)  
持ち手：25×560(mm)

本体約：300×200×100(mm)  
持ち手：25×290(mm)

